

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(小児科定点、インフルエンザ定点)

第51週 平成28年12月19日 ~ 平成28年12月25日

今週のコメント

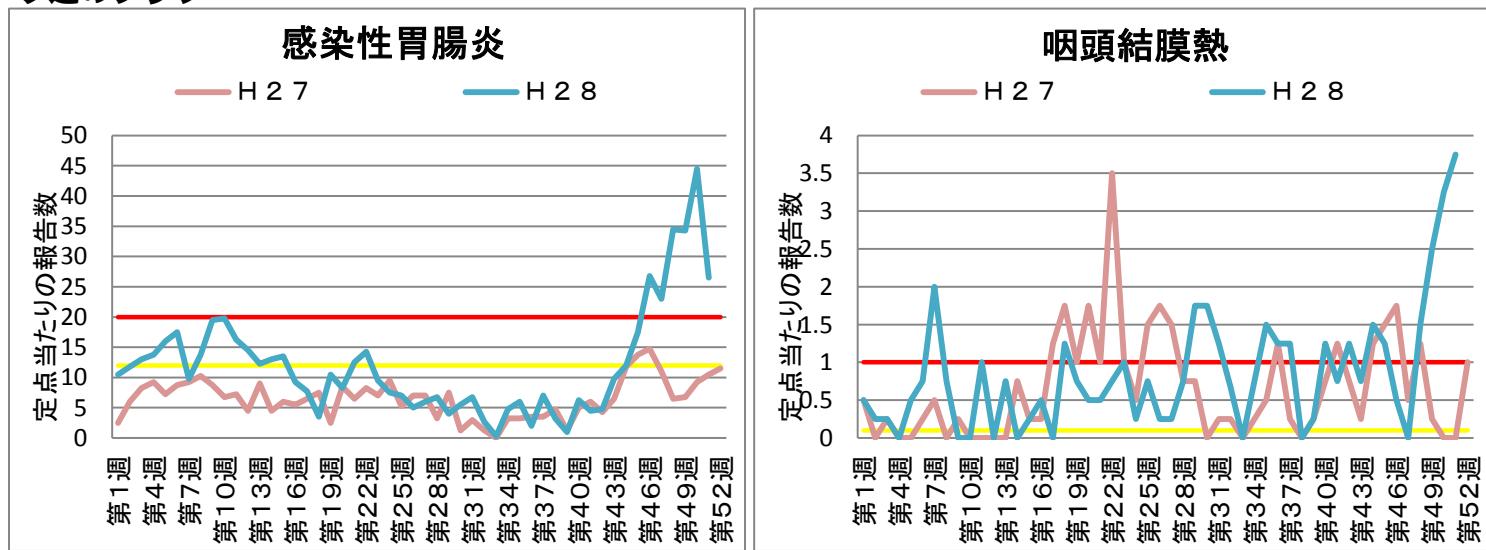
年末の状況です。

○ 感染性胃腸炎は警報レベル

○ インフルエンザ、咽頭結膜熱が増加

暖かいお正月でしたが、今後は寒くなるようです。年明け後、再びインフルエンザにかかる方が増えてきています。手洗い、マスク、うがいで予防を心がけましょう。

今週のグラフ



* ————— 流行警報基準値です ————— 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	5.57	手足口病	-
RSウイルス感染症	0.25	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	3.75	突発性発しん	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	26.5	ヘルパンギーナ	-
水痘	0.5	流行性耳下腺炎	2.25

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

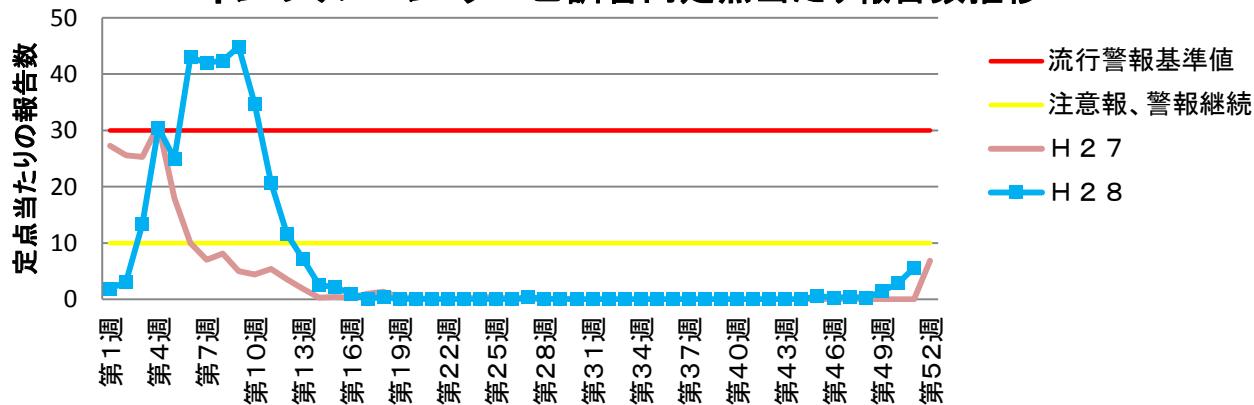
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

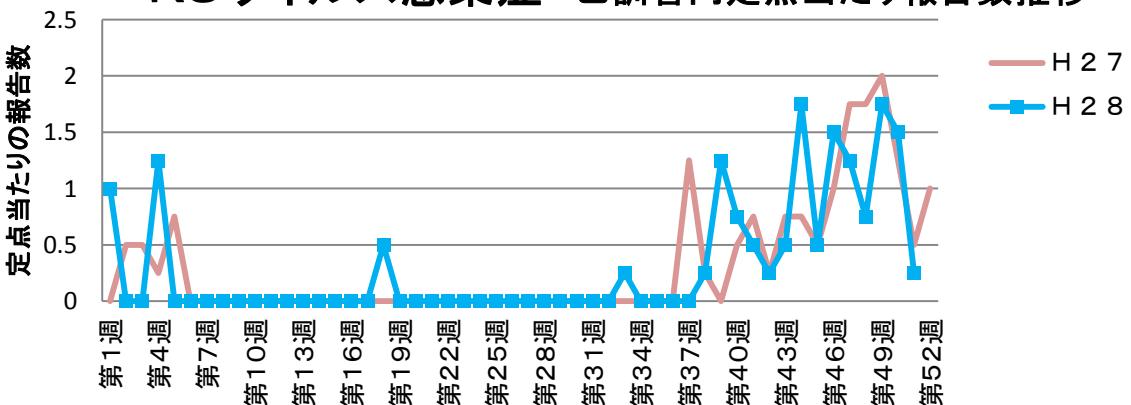
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

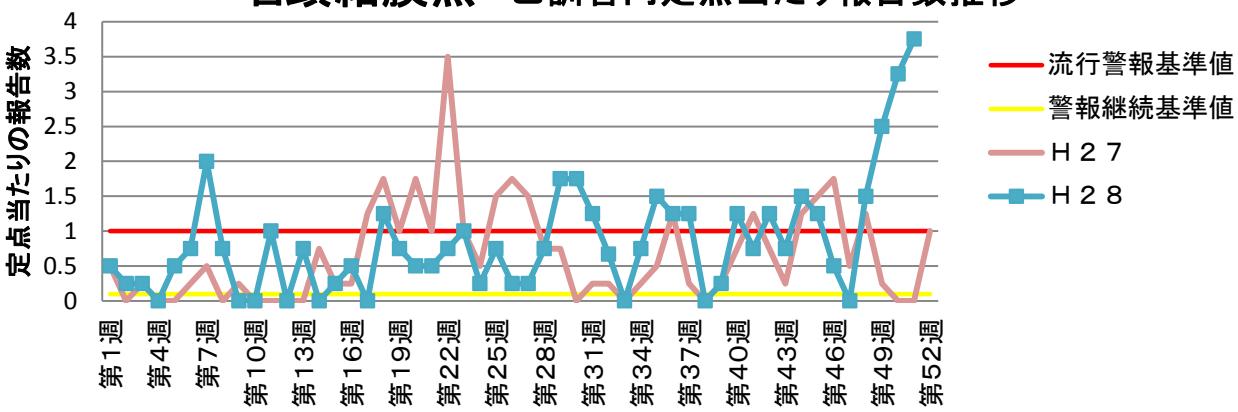
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



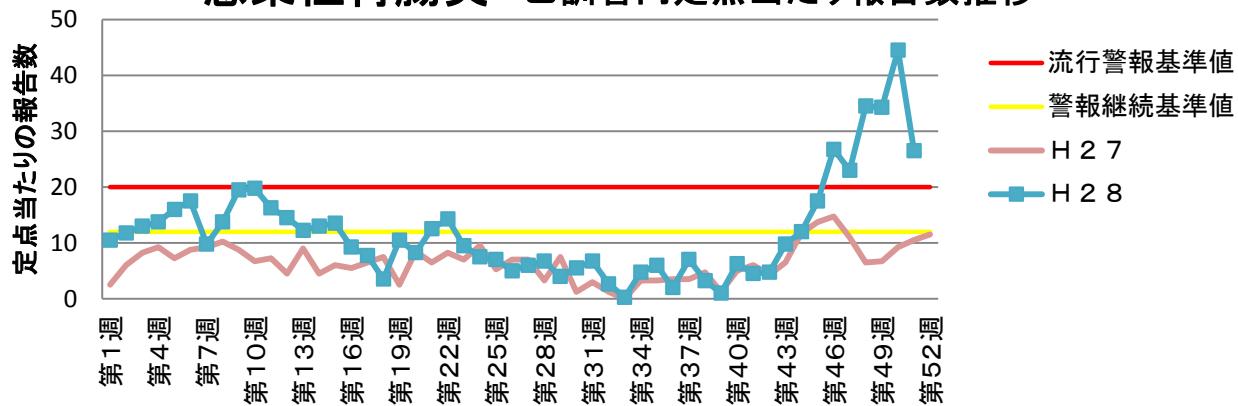
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



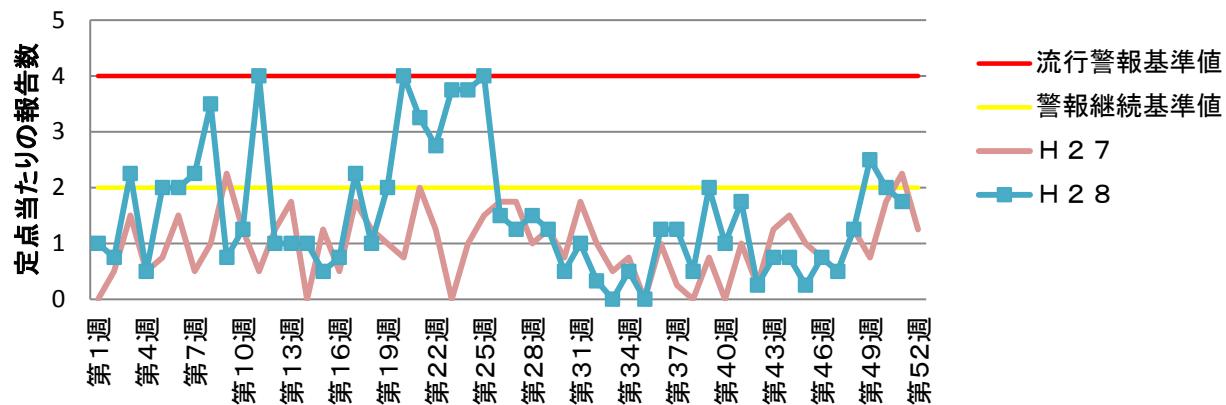
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



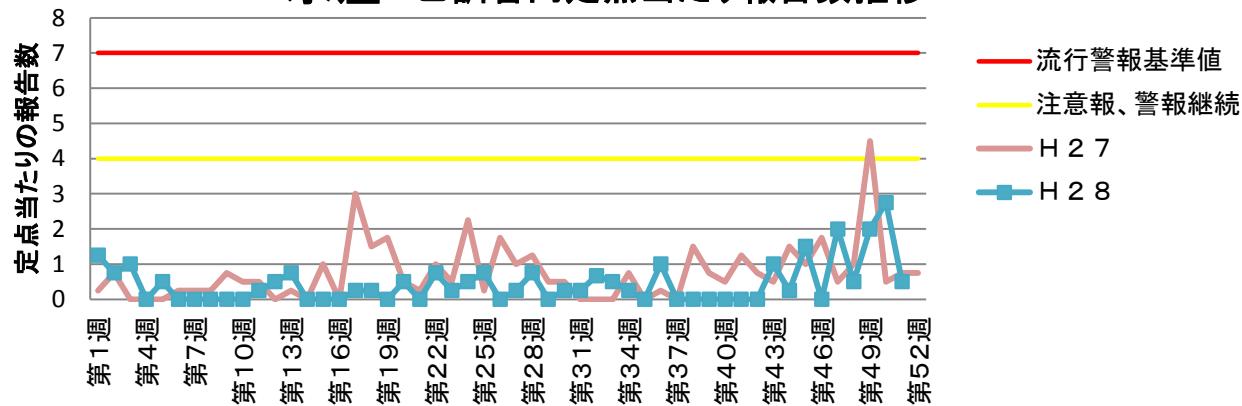
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



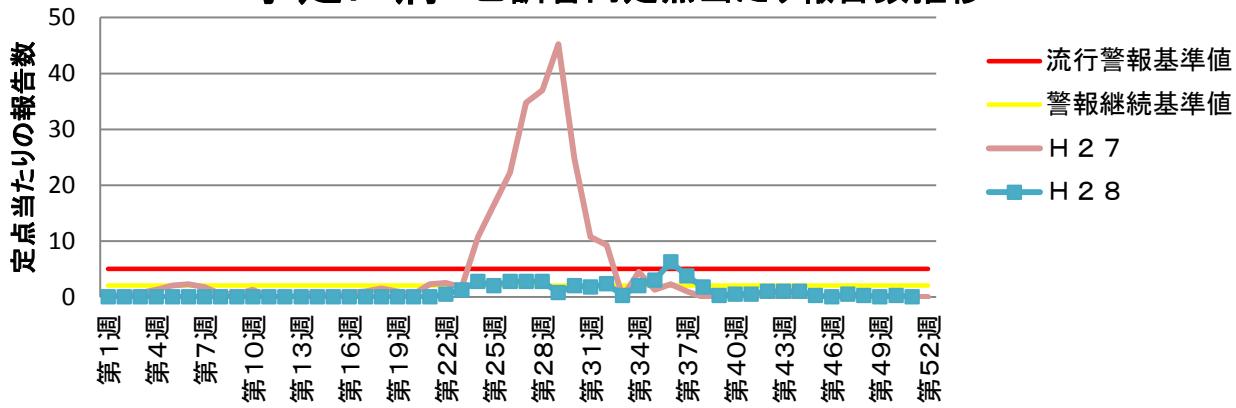
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



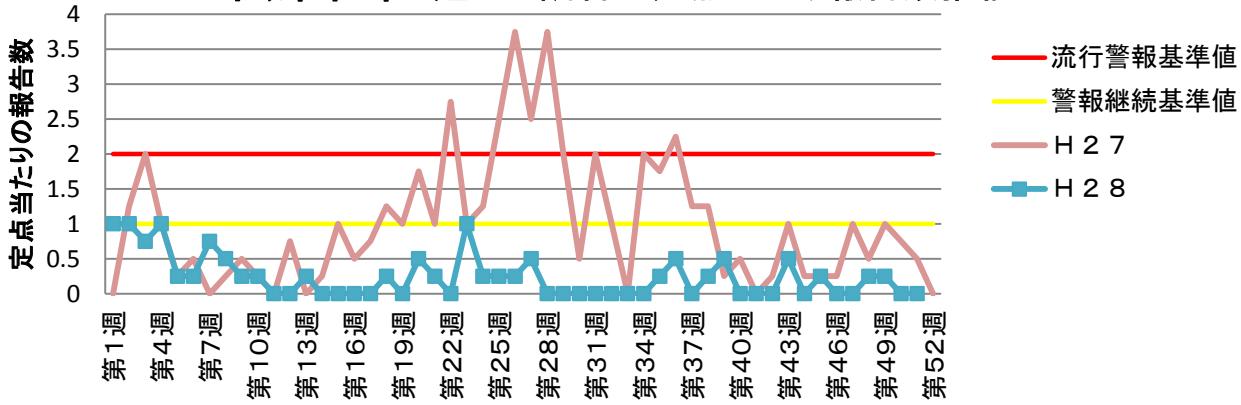
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



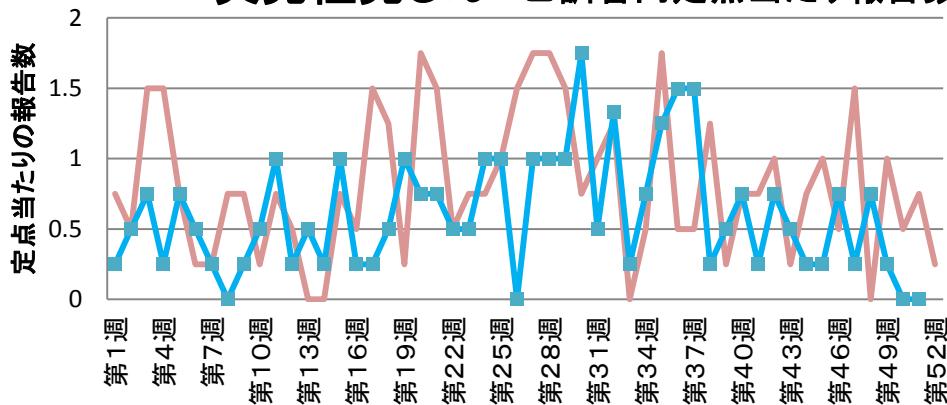
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



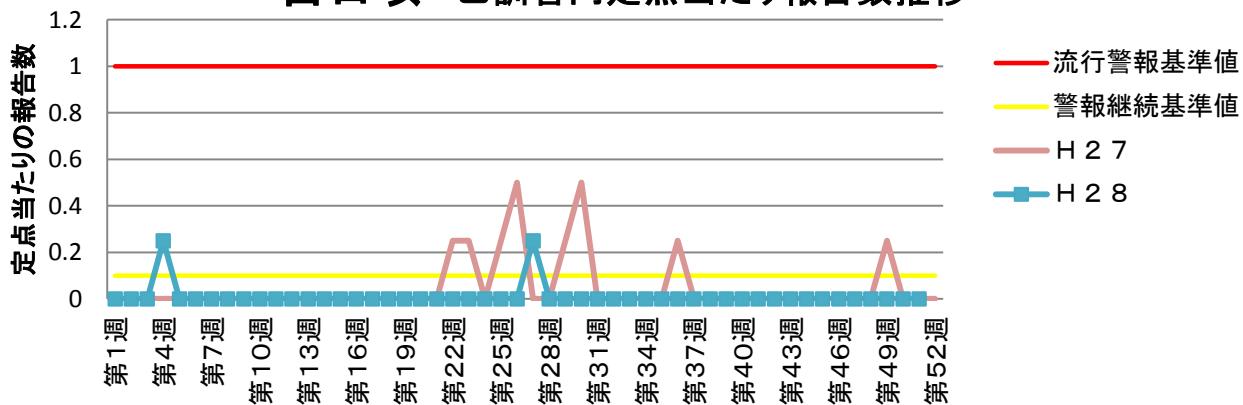
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



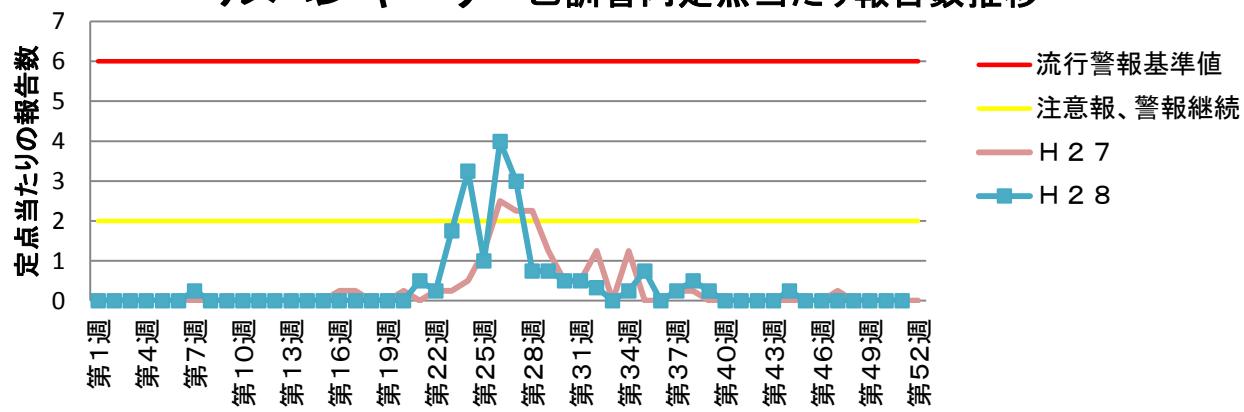
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

